

パソコンを使って会計処理をはじめませんか？

～ 時代はITです！～

市販の会計ソフトや給与ソフトを利用して
事務の合理化や管理会計を行いませんか？

1. こんな会社に

『現金出納帳、銀行帳、手形帳や給与計算を手書きで行っている。』

仕訳を入力するだけで、すべての帳簿へ連動、今までの手書き作業時間が大幅に短縮、また、転記の間違いがなくなります。帳簿類への追加、訂正も容易に出来ます。

給与計算は、面倒な源泉所得税や厚生年金・健康保険料の計算はパソコンまかせ、料率の変更に対応します。年末調整、労働保険料や算定基礎届・月額変更届もパソコンの指示にしたがうだけです。

『資金繰りを行いたい。』

資金繰りはパソコンにとっては得意分野です。実績・見積資金繰り表、回収支払予定表など、いままで手作業で行っていたことが、マウスのクリックで即座に集計されます。また経営指標分析、損益分岐点分析等の分析類も簡単な操作で集計されます。

給与ソフトは給料の昇給、賞与の支給のシミュレーションができ、予算管理に便利です。

2. パソコンを使っての会計処理についてQ&A

Q. パソコンが使えるだろうか

A. ご心配なく、日常の処理ができるまでご指導しますし、分からないことがあれば、いつでもサポートいたします。また、電話回線を使用してデータのやり取りを行いますので、すぐに、問題解消です。

Q. 使う前の設定が難しそう

A. ソフトを導入したその日から使用していただけるように、会社に合った初期設定をおこないます。

Q. 費用がかかるのでは

A. パソコンがあれば、会計・給与各 50,000 円、通信ソフト 20,000 円のソフト代と、多少の指導・設定料が最初に必要です。

最近パソコンも 10 万円以下のものもありますので、ハード・ソフトを同時に購入されても金額的には数十万円ですべて揃います。

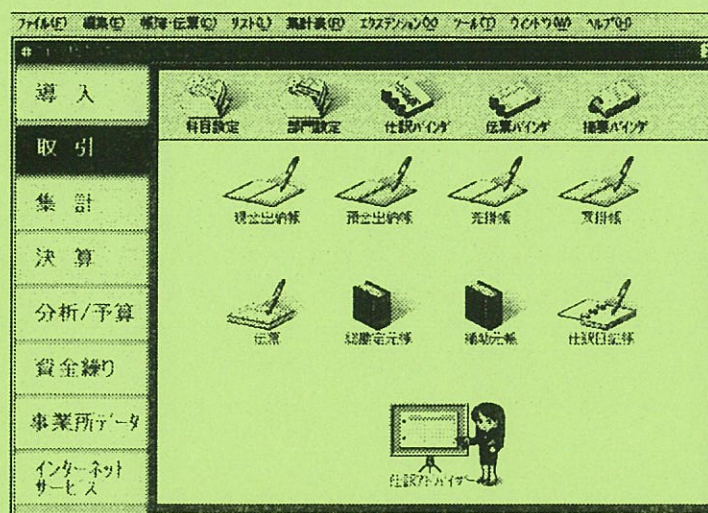
月々の費用は、ソフト会社に払うサポート料だけです。(月額 2,500 円)

3. ソフトは弥生会計 Pro2000、弥生給与 Pro2000 です!!

どこの会計ソフトも基本的な操作は似ています。しかし、どのソフトにも一長一短があります。そんな数ある会計・給与ソフトの中から、私たちはインテュイット社の会計ソフト「弥生会計 Pro2000」、給与ソフト「弥生給与 Pro2000」を選びました。操作性の良さ、豊富な機能、低コスト、サポート体制の充実など総合的に優れたソフトだと確信しています。

弥生 Pro シリーズには「弥生販売仕入 Pro2000」もありますので、販売仕入れのソフトを検討される場合には、ご相談下さい。

もしも、ほかのソフトを使っての会計処理を行いたい場合や、この会計ソフトはどうなのか、などありましたら是非ご相談下さい。



【弥生会計 Pro2000 メニュー画面】

4. パソコンいろいろ

当事務所にはパソコンに詳しいスタッフがいますので、表計算、ワープロ等のソフト面から、本体、プリンター等のハード面まで、なんなりとご相談ください。